

うつろいゆく夢さ——

——溶けゆく偶像、



MELTY BUDDHA

メルティ・ブッダ

——中庭展示 Vol.21 風間天心——

—Court Installation vol.21 Tengshing Kazama—

休館日 月曜日 *月曜が祝日の場合は開館し、その翌平日は休館
開館時間 午前9時30分～午後5時 *最終入場は閉館の30分前、7/26・8/26～8/30は夜8時まで開館
会場 苫小牧市美術博物館 中庭展示スペース
観覧料 [4/26～7/11, 9/2～11/30] 一般 300 (240) 円 / 高大生 200 (140) 円
[7/12～8/31 (特別展会期中)] 一般 600 (500) 円 / 高大生 400 (300) 円
* 中学生以下は無料。() 内は 10 名以上の団体料金です。
* 観覧料の免除規定、年間観覧券のご利用に関する詳細については、お問い合わせください。
* 常設展示及び同時開催の展示事業も併せてご覧いただけます。
* こどもの日 (5/5) 及び文化の日 (11/3) は、無料でご観覧いただけます。

4.26 sat.
2025
>>> 11.30 sun.

背景図版 | 《Opposite site》2018 年
photo by Yoshisato Komaki
※中庭回廊に展示予定

◎主催：苫小牧市美術博物館

◎協力：nup candle [キャンドル制作監修]

苫小牧市美術博物館
Tomakomai City Museum

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550 FAX 0144-34-0408

「中庭展示 — Court Installation」は、当館の中庭展示スペースにおいて、その空間を活用したインスタレーションを紹介するシリーズ企画です。第21回目となる今回は、僧侶であると同時に美術家としても活動を展開する風間天心の新作をご覧ください。本展では仏像を彷彿とさせる、不定形の人型の像が中庭空間の展示台中央に配置され、その周囲に複数の「仏像」が並置されます。このほか、中庭の回廊には、供養に用いられる灯籠など、光を放つ文物が作品として直接的に引用されます。ロウを素材とする「仏像」は、いずれもキャンドルのように点灯できる仕様になっており、純粹芸術としての「彫刻」と、実用性を前提とする「工芸」との境界の曖昧化が試みられています。そこには、元来、信仰の対象として作られた工芸品でありなが

らも、明治期以降、「彫刻作品」として日本美術史の中に位置づけられてきた仏像がもつ二面性の炙り出しが意図されています。さらに、会期中、中庭空間において浴する日光や雨滴により、その偶像がなだらかに溶けゆく様相には「仏像／信仰」と「作品／芸術」の両者が不変のものではなく、うつろいゆく定めにある儚い存在ないし概念であるという示唆が含まれています。また、崇拝の対象として敬われる偶像をあえて親しみやすいポップなイメージへと転換する風間の作風からは、鑑賞のきっかけとなる入口や解釈の余地を拡張することで、宗教と芸術の関係について再考を促そうとする一貫した姿勢が垣間見られます。この機会に、会期を通して融解を続ける「仏像」と、そこに仮託された作者の思念を感じてみてください。

a.



b.



c.



d.



e.



関連イベント Event

風間天心ワークショップ＆イベント | 7月26日(土)

「美術博物館祭」の一環として、オリジナルの仏像づくりやキャンドルを素材にした作品づくりを実施します。ナイトプログラムとして、作家自身が展示作品にあかりを灯すイベントも実施予定です。

*詳細については公式ウェブサイト等でご案内します。

風間天心 Profile

1979年東川町生まれ。2008年武蔵野美術大学油絵科大学院修了後、翌年、曹洞宗の大本山永平寺に修行。2011年武蔵野美術大学パリ賞受賞により、あらゆる国籍の芸術家の滞在制作を受け入れる複合施設「Cité Internationale des Arts」(パリ)に滞在。以後、宗教と芸術の相互作用を求め、札幌市を拠点に国内外で多様な活動を行っている。

<http://www.tengshing-k.com/>

[a] = 《walk in the sea, swim in the woods》2016年(会場: 札幌芸術の森美術館中庭) | [b] = 《stand. BER》2014年 | [c] = 《The Diaspora》2014年 作家蔵 photo by Yoshisato Komaki |

[d] = 《Ebb - TMA》2015年 | [e] = 《The Distance》2014年 photo by Lukasz Gasiorowski | [背景図版] = ※German Suplex Airlines 名義《令和の大仏》2023年(会場: モエレ沼公園ガラスのピラミッド) 洞春寺蔵

※いずれも参考作品(部分) | 記載のない作品は作家蔵 | 本展非出品



アクセス

〔自家用車〕国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場(料金無料、約50台駐車可)があります。最寄りのICに「苫小牧中央IC」があります。

〔バス〕苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「高速バスカップ号(札幌駅前行)」「高速とまこまい号(札幌駅前行)」「登別温泉線・苫小牧市立病院行」、のりば②から「04番」、のりば③から「08番」「12番」、苫小牧駅北口より乗り場①から「6番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約10分)※下車後徒歩約5分

苫小牧市美術博物館

〒053-0011

北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

Tomakomai City Museum [愛称: あみこー] Tel: 0144-35-2550 / Fax: 0144-34-0408

www.facebook.com/tomakomai.museum @tomakomai_amy

苫小牧市美術博物館 <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

HP

